

## 平成18年度事業経過報告

### 総務部

1. 品位保持、執務のための指導および連絡  
会員に対する質問、問い合わせ等に対応  
会員の業務に関する一般市民からの苦情に対応  
東北ブロック協議会新人研修会（当会担当）への参加の指導  
各種通知文書を作成送付
2. 会務通信のメールによる発行  
情報内容や緊急性によって会務通信と会員通知に区別して発行
3. 会則、諸規則変更に伴う検討および起案  
職員退職金規程の起案および答申・会則変更案の検討および答申
4. ホームページの運用  
広報部との連携によるホームページの充実
5. IT委員会の活用  
課題を、オンライン申請への対応から、急遽規則93条の調査報告書作成に関するパソコン研修に変更して検討
6. 綱紀委員会開催  
綱紀案件の発生による委員会の開催が5回にも及んだ
7. 会員資料等の整備  
保存期限の経過した文書の廃棄  
会員名簿は簡易版を発行
8. 会館の保守管理と営繕  
会館清掃等は例年どおり実施  
会館の維持保全のための営繕計画の策定（実施は次年度以降予算化）

9. 職印証明書の間接証明による発行  
予定どおり実施

10. 会員証および補助者証（有効期限入り）発行  
予定どおり実施

## 業務部

### 1. 業務に関する調査研究

盛岡地方法務局不動産表示登記事務取扱要領

不動産登記規則第93条の不動産調査報告書

業務委員会を活用して調査研究を実施

表示登記研究会成果の電子化（継続）

PDFファイル化（土地建物に分類し検索可能）して会のホームページ（会員の広場）に掲載

### 2. 統計に関する事項（アンケートの実施）

不動産登記法改正後の業務実施状況（不登法、調測要領の順守状況）

不動産登記法改正後の報酬額（公共座標・全筆測量による影響など）

業務委員会を活用してアンケート案を作成し12月に会員にアンケート実施、会のホームページ（会員の広場）に掲載

### 3. ADRに関する調査研究

境界鑑定、筆界特定制度、民間型ADRの研究と会員への周知

ADR研究委員会を活用し、宮城会での研修ビデオによる研究

### 4. 地域の慣習の調査

日調連への最終報告のまとめ（継続）

「地域の慣習」調査特別委員会を活用し、各支部にも調査協力をお願いして年度末に日調連へ報告、調査結果については会のホームページ（会員の広場）に掲載

### 5. 日調連事業に伴う連動事業の推進

日調連業務担当者説明会に参加

地図混乱地域について調査報告

## 研修部

### 1. 一般研修会の開催

第1回 平成18年8月22日(火) 午前9時50分～午後5時

盛岡市「いわて県民情報交流センター アイーナ804号室」

出席会員157名

「不動産登記規則第93条に規定する不動産調査報告書について」

講師 日本土地家屋調査士会連合会 業務部長 柳平 幸男 氏

本会からの説明

「戸籍謄本・住民票の写し等職務上請求書取扱管理規程について」

説明者 岩手県土地家屋調査士会総務部長 菊池 隆 会員

第2回 平成18年12月8日(金) 午後1時15分～午後4時30分

盛岡市「いわて県民情報交流センター アイーナ804号室」

出席会員153名

「法律家としての土地家屋調査士に求められる民法の思考」

講師 早稲田大学大学院法務研究科 教授 山野目 章夫 氏

第3回 平成19年3月16日(金) 午前10時00分～午後4時20分

盛岡市「いわて県民情報交流センター アイーナ804号室」

出席会員154名

「街区基準点の取扱、93条調査報告書について」

講師 日本土地家屋調査士会連合会 業務部長 柳平 幸男 氏

「岩手県土地家屋調査士会ホームページの登記基準点検索方法」

説明者 岩手県土地家屋調査士会広報部次長 岩崎 久哉 会員

一関支部 丸山 芳広 会員

「盛岡地方法務局不動産表示登記事務取扱要領」

講師 盛岡地方法務局総括表示登記専門官 奥山 正則 氏

### 2. 特別研修会の開催

ADR講座の開催

第1回 1月23日(火) 午後1時～午後5時

盛岡市 「いわて県民情報交流センター アイーナ501号室」

出席会員92名

内 容 宮城会 5 回シリーズの第 5 回目 DVD

- ・ 模擬調停

第 2 回 2 月 1 4 日 (水) 午後 1 時～午後 5 時

盛岡市 「いわて県民情報交流センター アイーナ 501 号室」

出席会員 71 名

内容 宮城会 5 回シリーズの第 4 回目 DVD

- ・ 試行会の運営実態と諸問題
- ・ 裁判外紛争解決制度の利用の促進に関する法律 (ADR 法) の解説

公嘱協会との協賛事業

- ・ 公嘱協会研修会への協賛 (午後の部)

平成 18 年 4 月 14 日 (金) 午後 2 時 45 分～4 時 45 分

滝沢村 岩手産業文化センター『アピオ』第 3 会議室

「中級登記基準点について」 講師 (株)ソキア様

- ・ 第 4 回登記測量研修会を共催

平成 18 年 5 月 18 日 (木) 午後 1 時 30 分から 5 時まで

盛岡市「岩手県民会館・中ホール」

「岐阜県の地域防災計画について」

講師 岐阜県庁防災担当者

「災害復興協定と復興ネットワーク」

講師 社団法人岐阜県公共嘱託登記土地家屋調査士協会

理事長 大保木 正博 氏

- ・ 第 2 回会員研修会を共催

同一会場で午前協会、午後会で実施

### 3. 支部研修会への支援

支部へ研修会の実態による補助金支給

### 4. 研修会への会員参加の記録と公表

今年度分は試験的に単位取得者氏名のみ、会のホームページ (会員の広場) に掲載

## 広報部

### 1. 対外的事業（制度のPR）

#### （1）記念事業

##### イ 表示登記の日（4月1日）

岩手日報朝刊広告掲載（3/30）

各支部事業と連携して表示登記の日をアピール

##### ロ 法の日（10月1日）

岩手日報朝刊広告掲載（9/29）

各支部事業と連携して法の日をアピール

必要な支部へ境界鉛筆を活用

県下配達の5万部に印刷

#### （2）定期事業 定期無料相談所開設（盛岡川徳8階行政相談室）

開催日時：毎月第3水曜日10時～15時

時間変更 10：00～12：00 → 10：00～13：00

13：00～15：00 → 13：00～16：00

無料相談所開設（盛岡南新都市相談所）

開催日時：不定期（4回想定）→ 相談所開設なし

相談員は役員・理事（盛岡支部選出）に協力していただきました

相談総件数は15件でした

#### （3）調査士制度のPR広告

マスコミを使った広報活動等

TV年賀とラジオCMを併せて企画提案

7月に会員より寄付金の申し出があり、その額の2分の1と当初の予算を併せて事業企画を見直し執行しました

### 2. 対内的事業（会員への情報伝達）

#### （1）黎明72号の取材編集発行

会員が内容に惹かれる話題を織り込み、改善した  
300部作成

## (2) カレンダーの斡旋

配送方法は例年と同じですが、カレンダーを希望する会員に対しては実費としてカレンダー代をお願いした

50部発注

## (3) ホームページの運用

ホームページの運用について委託会社と平成18年7月24日に契約が切れ半年継続して再々委託を検討した

ホームページ掲載項目の増加に伴いアップに時間がかかる(委託側の体制)、追加費用の発生(一般、会員用名簿が別のプログラムになっているシステム上の無駄)又、個人情報保護に関する気運もあり、会員情報漏えい防止の管理強化を考慮して2社と1個人から見積りを取り検討

平成19年1月25日より委託会社を変更しています

本会の関連規則細則に基づき内容を充実させた

情報公開は更新を含め、具体的には以下の項目を掲載しています

- ・会 則：掲載
- ・役員名簿：掲載
- ・事業計画：掲載
- ・会計予算：掲載
- ・事業報告：掲載
- ・会計報告(決算)：掲載
- ・報酬に関する統計：掲載
- ・支部に関する事項：統合地区の整理、会員事務所の住所・メール等の変更を随時掲載
- ・その他：スケジュール表をリニューアルして掲載
- ・議事録：総会、理事会、支部長会の会議録掲載
- ・処分に関する事項：常任理事会を経て、総務部長と調整して掲載
- ・個人情報保護に関する方針：掲載

## (4) 事業の記録

ビデオ収録等

総会(5/26)

研修会 (4/14、12/8、19/3/16)